

# 皆さんの希望です 請願・陳情

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べるものです。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。陳情は、法で定められた権利ではありませんが、取手市議会では、請願と同様に審議しています。

## 請願

●「県立高校の存続と高校の30人以下学級実現を求める意見書提出」に関する請願書：採択

〔紹介議員〕

鈴木議員

〔討論〕

鈴木議員：昭和、平成の市町村合併の一環として学校統廃合は進められ、それは教育費削減政策の一環でもあった。少人数学級化は一歩一歩前進しているが余りにも遅い。賛成。

●教育予算の拡充を求める請願：採択

①少人数学級の推進②義務教育費国庫負担制度の堅持③教育復興の予算措置の継続の実施について意見書提出を求めるもの。

〔紹介議員〕

金澤議員

〔討論〕

平議員：教育予算は、むしろその中身が問題であり、90%以上が教員の給料になっ



●市立小中学校に学校図書館司書を配置することを要望する請願：採択

〔紹介議員〕

池田議員ほか3人

〔討論〕

落合議員：公明党主導により子ども読書活動支援法が制定された。取手市においても公明党の主張によりブックスタート事業が行われている。児童の読書環境を向上するものであり賛成。

池田議員：請願者は以前、龍ヶ崎の中学校で学校図書館司書をしており、様々な取り組みができたのは、学校図書館司書が専任で、先生方と連携できたからだとして述べていた。賛成。

鈴木議員：子どもたちの意欲を増すためには司書教諭は欠かせない。司書として意欲的に取り組める配慮を、物心両面から支えるのが教育委員会の仕事。賛成。

## 陳情

●障害者の為のケアホーム設置に関する陳情：採択

市立障害者福祉センターつつじ園（戸頭）と一体となったケアホームの設置と運営を求めるもの。

〔討論〕

池田議員：障害者のご家族の不安に寄り添い、障害者ご本人が置かれた現状に向き合い、市は話し合いを丁寧を重ねてほしい。大勢の市民と力を合わせ、実施できる施策を探り、具体化を目指してほしい。賛成。

鈴木議員：陳情者の我が子に寄せる熱い思い、実現してほしいという切ない気持ちを痛いほど感じた。市は全力を尽くすべき。賛成。

齋藤議員：陳情された皆さんは、自分がいなくなった後の我が子のことを考え、眠れぬ夜を過ごされていると思う。その気持ちに寄り添い、問題の解決方法を探りたい。賛成。

●自転車通学損害賠償保険に関する陳情：採択

自転車通学するすべての中学生を自転車の人身・対物保険に加入させ、加入の管理監督を校長等に託すことなどを求めるもの。

〔討論〕

池田議員：子どもを加害者にも被害者にもさせないために、ルールについての一層の教育と併せて、生徒の自転車使用申請時の保険加入の確認も必要。賛成。

市村議員：自転車事故の保険を全員に義務という点において、家庭の負担になっ

てしまう可能性がある。行政が考えるべきは通学路の安全対策ではないか。反対。

関戸議員：学校では校長の判断により自転車での登校を認めている。認めているから、登校中の対人・対物補償は明確になっていない。保護者への負担もそれほど大きくないと考える。賛成。

川又議員：学校で自転車を許可しているという事は、校長にも責任がある。千葉県のある学校においては、学校が許可している限り学校が金を払って入っているとのこと。賛成。

小嶋議員：どんなに安全策をしてもリスクはゼロにならない。茨城県PTA連絡協議会の小中学生24時間補償制度も加入率が低い。対策が必要。賛成。

●市民の放射能被ばくに対する措置を求める陳情書：採択

池田議員：汚染状態の継続的調査等を放射能対策や健康管理に役立てていくことが必要。継続的健康調査は、若い世代の甲状腺調査への補助という形からでも早急

に実施していくべき。賛成。

川又議員：牛久市などでも被ばく検査をするとのこと。取手も進んでやってほしい。賛成。

遠山議員：県内で放射線量の最も高い地域になっている以上、市民の不安を取り除くために被ばく調査と集団健康診断の継続的実施を求めるのは当然。賛成。

●住民投票条例制定についての陳情：不採択

議員による条例制定の取り組みを求めるもの。

池田議員：住民投票は、市民の声を生かしたよりよい政策決定に必要な不可欠と考える。賛成。

関戸議員：市長、市議の選挙で選ばれるという考えもあるが、選挙は総合的な争点で争われることが多い。それでは本当の住民自治は育たない。賛成。

●外来水生生物に関する陳情：趣旨採択（※）

市内すべての河川・沼・ため池等で特定外来生物の調査と駆除を求めるもの。

〔討論〕

関戸議員：駆除は簡単ではないが放置できない。川に親しむ環境をどのようにつくり上げるか、これも重要な課題。採択を求める。趣旨採択に反対。



印旛沼（利根川水系）のカミツキガメ

●農産物・特産品直売所の場所選定についての陳情：趣旨採択（※）

場所選定に藤代庁舎を検討することを求めるもの。

関戸議員：以前から取手でも道の駅設置が求められている。この状況を発展させるための陳情と理解した。地産地消、農家支援のために積極的に陳情に賛成する立場から趣旨採択に反対。

※趣旨採択：願意は妥当としながらも実現性等に確信が持てないような場合に行う、「趣旨には賛成」という請願・陳情への態度表明。